

生徒の笑い声とさわやかな海風、そして野鳥のさえずりと、まるで映画のシーンような日が続いています。

早いもので、入学式を終えてひと月が過ぎました。一年生は制服もなじみ「狩俣中生らしい」雰囲気をもと始めています。毎年のことですが、「人生の中で、中学時代ほど成長する時はないな～」と思います。まるで前後の変化を当てるクイズ番組のように身体的にも精神的にも成長が見えます。骨格筋の発達やおやかな仕草、ふとした会話の中に「おもんばかり発言」等々、「人として」成長する姿に感動の日々です。

さて、一昔前は、「宮古」といえば「人材の宝庫」といわれ一目置かれた存在でした。しかしながら最近では、全国学力調査等をはじめ県内で一番厳しい状況です。そのような状況をも踏まえ、令和3年度は「学力向上」を最重点事項として学校経営をして参ります。その手始めとして、5月には「学校の危機管理」と題し、新型コロナウイルス感染症をはじめ児童生徒への対応について、喜久川美沢先生をお招きして、小中学校合同での研修会を実施します。また、8月16日からは、琉大医学科の学生を招いてサマースクールの開催を予定しています。全生徒参加で、午前中の授業、受講料等は無料です。特に旧盆の週になりますので、夏休みの予定等の事前調整をお願い致します。新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては「中止」の可能性もありますが、琉大医学科生から5日間学んだり、彼らの中学生や高校生時代の悩みや夢みたこと、大学生生活の様子などを実際に聞き、将来の進路選択に資することをねらいとして実施します。また、9月には地域を盛り上げたいとの想いもあり、「小中合同運動会」実施する予定で準備しています。そして、10月には従来の合同模擬試験を取り止め、平良中や北中学校など市内の多くの中学校や塾も参加している模擬試験を導入し、自分の学力状況をしっかり把握させ進路選択の一助にしたいと考えています。

今年度の学校経営方針を踏まえた主な取り組みについて概要を述べましたが、生徒達の可能性を最大限に引き出し、全職員で力を合わせ指導を重ねて参りたいと存じますので、ご理解とご協力をお願い致します。

＊＊ ご寄付を頂きました ＊＊

・狩俣中29期生 様（10万円）

コロナ渦の厳しいなか、29期生の心からの御浄財に、生徒及び職員を代表し心から感謝申し上げます。

＊＊ 在籍状況について ＊＊

・5月6日に、1学年に転入があり、1年生は6名になりました。うれしいですね。

＊＊ 令和3年度 学校評議委員について ＊＊

・邊土名忠志 様（島尻地区） 根間克則 様（狩俣地区）

よろしくお願い致します。